

レジメン番号	0607	レジメン名	R2 1 コース目
登録診療科	血液内科	使用薬剤	リツキサン/リツキシマブ BS、レブラミド
がん腫	濾胞性リンパ腫、辺縁帯リンパ腫	インターバル日数	21 日

【投与量・投与スケジュール】

薬品名 投与量/体表面積	投与方法	患者投与量	Day1 (/)	Day8 (/)	Day15 (/)	Day21 (/)	Day22 (/)	4 週間を 1 コース
リツキサン/リツキシマブ BS 375 mg/m ²	点滴	mg	↓	↓	↓		↓	
レブラミド 20mg/日 ※4	経口	20mg	↓	↓	↓	↓	↓	

(支持療法)

※1 Day1 経口剤あり

【当日の投与方法】

薬品名	規格	希釈液/量	投与速度/方法
①リツキサン/リツキシマブ BS	100mg	生食で 10 倍希釈	※2 下記参照/輸注ポンプ
	500mg		

投与間隔> ※3 (メインルート/持続) ※2
 投与順番> ② → ① → 終了

【備考】

※1 リツキサン/リツキシマブ BS 投与前、解熱鎮痛剤及び抗ヒスタミン剤の予防投与を行う

※2 初回投与時は、最初の 30 分は 50mg/時の速度で点滴静注を開始し、患者の状態を十分観察しながら、

その後注入速度を 30 分毎 に 50mg/時ずつ上げて、最大 400mg/時まで速度を上げることができる。

また、2 回目以降の注入開始速度は、初回投与時に発現した副作用が軽微であった場合、100mg/時まで上げて

開始し、その後 30 分毎に 100mg/時ずつ上げて、最大 400mg/時まで上げることができる。

※3 5%ブドウ糖液 500mL (メインルート)

※4 レブラミドは 5-20mg の範囲で調節